

# 21老福連・第14回 職員研究交流集会 in 島根



# おちらとだんだん

瓦版速報!!  
第3号

21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会

## 二日目 分科会お疲れさまでした！

今回は、島根という交通の便が良くない場所での開催にも関わらず、分科会には全国から326名の参加があり、22の分科会で108本の演題発表がありました。これも、縁結びの神様「大社さん（出雲大社）」のおかげでしょうか！？みなさん、だんだん。  
「介護保険改正（?）」を目前に控え、様々な難題を前に日々奮闘している「同志」たちと共に、皆さん熱く（暑く?）語り合っておられました！ その様子の一部をご紹介します。



A-2② 兵庫県  
甲寿園 澤野清美さん  
他施設の方々と自施設の悩みや課題を共有しあったり、助言をいただくことができました。

**A 分科会**  
「施設でその人らしい暮らしを支える 認知症の方のケアを考える」



**B 分科会**  
「在宅生活を支える施設の役割を考える 通所の取り組みを中心に」





### E-1 分科会

「地域で暮らし続けることを支える  
在宅を支えるホームヘルプサービス」



利用者に対するヘルパー目線と管理者からの経営目線を聞いて、ままならなくなっていると感じた！  
今後これを組み合わせるのようにしていったら良いのか考えさせられた！



### F 分科会

「安心・安全な生活を考える」

活発な意見で交流が進んだ。交流会に参加し他からの新しい気づきや課題、他施設の先進的に取り組む様子を知ることが出来た。



### G 分科会

「誇りと自信を持ち働きがい、やりがいの  
ある職場づくりを考える」

## 分科会ひとこと

- ・若い職員も増えその力で個別ケアが進んでいて感銘を受けた。
- ・利用者がいきいきしていて職員の力がすごいと感じた。
- ・初めて参加させてもらい、ざっくばらんな話しが出来たためになった。
- ・職場でしか交流が無かったので他県の話しを聞くためになる。
- ・認知症事例を聞いて、試してみたいことがたくさんあった。
- ・ご当地弁当(しじみ)がめずらしく、美味しかった。
- ・震災にあった方の看取り事例を報告。自分達の経験を伝えることができ、振り返りの良い機会にもなった。

#### 特ダネを大募集します！

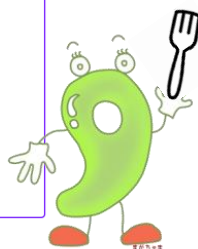
参加者の皆様が大会期間中に撮影された写真や記事を広報担当(下記メールアドレス)までご連絡ください。選考かわら版に掲載されるかも！！！！

[hohuku2014@gmail.com](mailto:hohuku2014@gmail.com)

スマホ用バーコード



※被写体が人物の場合、許可を得るようお願いいたします。こちらからメールにてご連絡する場合があります。



21・老福連第14回職員研究交流集会 実行委員会事務局<現地実行委員事務局>  
社会福祉法人 ひまわり福祉会 特別養護老人ホーム ひまわり園 (広報担当: 中村)  
TEL(0853)43-2633 FAX(0853)43-2747 E-mail:t-nakamura@w-himawari.or.jp